

岐阜新聞

発行所 岐阜新聞社 岐阜市今小町10番地 〒500-8577

8月17日 (土曜日)

2013年(平成25年)
☎(大代)058(264)1151
日刊©岐阜新聞社 2013
朝夕刊1カ月 3,370円(税込み)

夕刊

雑味道どう

岐阜市中鶯3-31-1(アークレストIF) TEL(058)272-5563

営業時間/ 昼 11:00~14:00(オーダーストップ13:30)
夜 17:30~22:30(オーダーストップ21:30)

定休日/ 日曜日(慶事、法事などのご予約承ります)

あすの歴史

▽1915(大正4)年 夏の高校野球開始
旧制中学(現在の高校)球児を集め、第1回全国中等学校優勝野球大会が大阪・豊中球場で開幕。全国から予選を勝ち抜いた10校が参加。23日、京都二中が秋田中との延長戦を制し優勝した。

▽1966年 紅衛兵が天安門広場デビュー
中国・北京の天安門広場で文化大革命祝賀100万人集会が開かれ、中高、大学生を中心に組織された紅衛兵が毛沢東主席から激励を受けた。

生涯現役、地域づくり

人生は60歳からが面白い。山県市佐賀を拠点に活動する山県市シルバー人材センター(杉山茂樹理事長)。同市在住の60歳以上の会員391人が所属し、農作物の栽培と加工・販売や各種受託事業を通して高齢者の生きがいづくりに貢献する。各活動は和気あいあいとした雰囲気、会員の表情も明るい。

山県市の合併に伴い2003年4月に設立、11年には県内のシルバー人材センターで初めて公益社団法人に移行した。会員の平均年

山県市シルバー人材センター

年齢は71・4歳で、最高年齢は男性98歳、女性86歳。事業内容は、企業から受託した軽作業(タオル畳みなど)、民芸品の制作、農産物販売所の運営と移動販売、農作物の栽培・加工・販売、草刈りなど多岐にわたる。近年は、野菜と農産加工品のインターネット販売も手掛けている。

会員に常に仕事を用意しているのが同センターの特色。タオル畳みなどの軽作業は数時間で終わるが、引き続き、農産物販売所で販売する野菜の袋詰めとシール貼り作業が用意してある。作業の負担を公平にするため、作業内容は原則、週単位で変わり、就労時間はすべて同センターのパ



農産物直売所で新鮮な野菜を販売する会員ら＝山県市高木、農産物直売所レモンタイム

ギョウの仲間たち



野菜の出荷準備を行う会員ら＝山県市佐賀、市シルバー人材センター事務所

コンで管理し、時間に応じて配分金を計算する。就業と退出が各自の判断で行える自由さも好評だ。

軽作業を取り仕切る本條寿美子さん(77)＝同市高富＝は、仕事は段取りが大事。体が動く限り生涯現役で働きたい」と話し、農園でリーダーを務める鹿島勝子さん(72)＝同市東深瀬＝は「畑仕事が好き。ここで働くことで知り合いが増えた」とはつらつと語る。

野菜などの移動販売は、高齢化と過疎で買い物に不便を感じている人が多い同市美山地域や伊自良地域、岐阜市北部地域で実施。当該地域住民にとって欠かせない存在となっている。野菜の袋詰めや配達に携わる栗原敏行さん(64)＝山県市小倉＝は「野菜が売れた」と仕事を任せられた時が一番うれしい」と、地域や仲間に関わっていることを誇りに感じている。

売れ残った野菜や農産加工品はたい肥化して農園で使用。同センター事務局長の早川邦昭さん(68)＝同市高富＝は「野菜の乾燥チップスの製造販売に取り組み、野菜のリサイクルからリ・バース(Re・Birth)に変えていきたい」と事業の広がり期待を込める。「市とその周辺は農産物直売所が飽和状態。今はインターネット販売に力を入れて差別化を図りたい」。高齢者が生きがいを感じながら働ける地域づくりを思い描く。

【本東支局・瀬見井芳信】

「ギョウの仲間たち」は毎週末に掲載します。

デモ再衝

【カイロ共同＝津村 突による16一史】エジプト各地でロイター通起きたモルシ前大統領道を総合す支持派と治安部隊の衝突計110人

露店爆発 内圧下げ

京都府福知山市の花ていた」と火大会で起きた露店の目撃証言が爆発事故で、ベビーカーもこれらをステラ店の男性店主。押収し(38)が自家発電機に給鑑定し、詳細しようとした際、ガソリンソリンの携行缶の内圧がると気化を下げる処置をしなかつたためガソリンが噴などの注意き出し、爆発につながった可能性があること、缶を使用す

17日、府警への取材、ス抜きのおかげで分かった。「缶から下げてからは霧状のガスが噴き出なければなら

Uターンラッシュがピークを迎え、17日午前、JR東京駅



遊・憂・Uター

お盆を古里や行楽地にかけて続で過ごした人たちのUター各社

ターインラッシュが17日、東海道新幹線、ピークを迎え、新定席は17日、幹線や空の便が混み合、ほぼ満席で、車率が一部を越えた。交通の混雑は18日、国内各地か